

和ん話んタイムズ

No. 10
2010年4月27日(火)
NPO法人
ここ掘れ和ん話ん探検隊

十三峠交流会総会開かれる 飯豊町

4月23日(金曜日)、飯豊町において越後米沢街道・十三峠交流会の平成22年度総会が開催され、20名の各組織の代表者が出席し、今年度の事業や役員体制が決定しました。

十三峠交流会が発足して丸2年になりますが、この交流会は、川西町から飯豊町、小国町をとおり、新潟県関川村まで、十三峠のある3町1村の関係者で構成されています。

私たちここ掘れ和ん話ん探検隊はその事務局を担当してきましたが、これまでに「ツーデーウォーキング」「シンポジウム(川西・小国)」「ガイド育成学習会(関川・川西)」、「十三峠フォーラム(飯豊)」「先進街道視察(桑折・塩竈)」を行い、国土交通省が主宰する「日本風景街道」に登録になりました。国・県からは多大なご支援をいただき、事務局として大変充実した2年間でした。

会長に「保科 充」黒沢峠会長が就任!! 栗田副会長降任



総会の様子(井上会長のあいさつ)

現在活動中の各峠の「のぼり旗」も掲示されました

総会では役員改選が行われ、会長には井上俊雄氏(手ノ子地区協議会)に変わり、保科充氏(黒沢峠敷石道保存会長)が就任しました。

副会長には、これまで和ん話んの栗田理事長が就いていましたが、玉川地域振興協議会の井上秀雄会長と手ノ子地区協議会の高橋純氏が就任しました。

NPOのここ掘れ和ん話ん探検隊は、引き続き事務局を担って組織を支援することとなりました。

井上前会長は顧問として会を見守っていただきます。和ん話んの皆様には、十三峠が小国町の地域づくりの事業でもあることをご理解いただき、ご協力下さいますようお願いいたします。

今年は「ガイドの勉強」と「マップの作成」 [事業計画]

本年度は、県からは25万円の補助が予定されています。昨年度日本風景街道から事業委託をいただきましたが、本年度はそれが無くなります。

主な事業として昨年度川西で勉強会をした「六十里越街道のガイドの様子」を現地にて学ぶこととしました(日程は次回幹事会で決定・宿泊)

また、昨年度原稿を作成したガイドマップを完成することとしました。他には、「十三峠だより」の発行、定期的な「情報交換会」など、イベント的な事業だけでなく、情報を共有化し会員のための情報提供や交流の場を多く設定し、本来目指した交流会的な事業に移行していくことになりました。「各峠代表者会議」等も開催していきます。総会終了後は中津川の「白川荘」に会場を移し、宿泊交流会が開催され、16名の方に参加していただき、交流を深めました。